



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名 乾 汽船 株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 9113 URL <http://www.inuishop.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乾 新悟

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役取締役

(氏名) 阿部 健二

TEL 03-3548-3273

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,938	△27.8	18	△99.1	△11	—	△49	—
23年3月期第2四半期	9,616	42.6	2,116	335.2	1,947	308.0	1,223	212.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △579百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 843百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△1.69	—
23年3月期第2四半期	41.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	28,642	21,992	76.5
23年3月期	30,685	22,836	74.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 21,923百万円 23年3月期 22,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成24年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	△4.9	△100	—	△200	—	△200	—	△6.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※連結業績予想の修正については、本日(平成23年11月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	29,429,335 株	23年3月期	29,429,335 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	19,400 株	23年3月期	19,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	29,409,935 株	23年3月期2Q	29,410,045 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の世界経済は、欧米の景気減速、中国や新興国の成長の鈍化など総体的に減速傾向が進む中、欧州の債務問題による金融・財政不安や米国価格下げなどにより、先行き不透明感が増しております。一方、我が国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ景気回復に、一部回復の兆しが見られたものの、海外経済の環境悪化を背景に、歴史的な円高、株安、デフレの進行等により、総じて厳しい状況で推移しました。

当社の事業を取り巻く環境としては、昨年の秋口からの下落を受け、今年度に入り低迷を続けていた運賃及び用船市況に、漸く回復の動きが見えているものの、方向感が乏しく、予断を許さない動きになっております。また、当連結累計期間の平均為替レートは80.27円/米ドル(前年同期は89.53円/米ドル)であり、同累計期間の燃料油価格はUS\$662/MT(前年同期はUS\$491/MT)となり、急速な円高の進行や燃料油価格の高止まり等の業績悪化要因となる外部環境に好転の兆しが見えない状況にあります。

その中であって当社の業績は、従来にも増して効率配船を追求すると共にコスト削減努力を積み重ねてまいりましたが、前述の業績悪化要因を吸収するにまでには至らず、営業利益段階では黒字を確保したものの、経常・当期段階で損失を計上する決算となりました。

具体的数字といたしましては、当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の連結売上高は6,938百万円(前年同期比2,678百万円減少)、営業利益は18百万円(前年同期比2,097百万円減少)、経常損失は11百万円(前年同期は1,947百万円の経常利益)、四半期純損失は49百万円(前年同期は1,223百万円の純利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は28,642百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,042百万円の減少となりました。主な要因は現金及び預金の減少3,887百万円、有価証券の増加2,041百万円、投資有価証券の減少903百万円等によるものです。

負債は6,650百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,198百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の減少398百万円、短期借入金の減少274百万円、長期借入金の減少466百万円等によるものです。

純資産は21,992百万円となり、前連結会計年度末に比べ844百万円減少しました。これは主に利益剰余金の減少343百万円、その他有価証券評価差額金の減少526百万円等によるものです。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は6,543百万円となり、前年同四半期末比2,843百万円の減少(前連結会計年度末に比べ1,920百万円の減少)となりました。各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動により増加した資金は329百万円で、これは主に減価償却費1,078百万円ならびに法人税等の支払額643百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動により減少した資金は924百万円で、これは主に新造船建造資金を主とした有形固定資産の取得による支出900百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動により減少した資金は847百万円で、これは短期借入金の減少100百万円、長期借入金の返済による支出450百万円、配当金の支払額297百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績が、当初の業績予想を割り込む厳しい結果となり、運賃ならびに用船市況が回復の兆しはあるものの不安定な動きであり、為替や燃料費についても不透明な状況にあることから、依然として厳しい事業環境が継続すると考えております。その前提で現時点での事業環境を見直しました結果、通期の業績予想に関しては、以下の通りといたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 15,000	百万円 △100	百万円 △200	百万円 △200	円 銭 △6 80

なお、為替、燃料油価格の予想前提は以下の通りです。

	第3四半期前提 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	第4四半期前提 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
為替レート (円/1米ドル)	¥75	¥75	¥80.27
燃料油価格 (US\$/MT)	US\$700	US\$700	US\$662

配当金については、配当性向を通期の当期純利益の20%目安とし、資産の売却損益ならびに投資計画を加味して株主の皆様へに配分することを基本方針としております。具体的な配当金額については、上記の通り、厳しい事業環境にあることから、最終的な業績の推移を見つつ決定させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,276,160	2,388,778
海運業未収金	724,074	850,586
有価証券	2,567,287	4,608,869
貯蔵品	680,821	822,783
繰延及び前払費用	233,379	247,505
その他	482,924	700,456
流動資産合計	10,964,647	9,618,980
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	13,018,949	11,951,722
その他（純額）	1,477,339	2,371,651
有形固定資産合計	14,496,289	14,323,373
無形固定資産	4,171	24,768
投資その他の資産		
投資有価証券	4,821,004	3,917,974
その他	426,638	785,273
貸倒引当金	△27,524	△27,524
投資その他の資産合計	5,220,118	4,675,722
固定資産合計	19,720,578	19,023,865
資産合計	30,685,226	28,642,845
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	963,136	1,109,609
短期借入金	999,623	725,167
未払法人税等	654,303	256,113
賞与引当金	23,760	27,825
その他	451,509	311,883
流動負債合計	3,092,333	2,430,599
固定負債		
長期借入金	4,369,960	3,903,436
繰延税金負債	47,150	—
退職給付引当金	31,849	39,684
特別修繕引当金	262,166	233,049
その他	45,249	43,873
固定負債合計	4,756,376	4,220,043
負債合計	7,848,710	6,650,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,351,682	3,351,682
資本剰余金	2,098,314	2,098,314
利益剰余金	16,927,287	16,583,473
自己株式	△6,301	△6,301
株主資本合計	22,370,983	22,027,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△429,046	△955,791
繰延ヘッジ損益	△3,745	△6,852
為替換算調整勘定	859,186	859,186
その他の包括利益累計額合計	426,394	△103,457
新株予約権	39,137	68,490
純資産合計	22,836,516	21,992,202
負債純資産合計	30,685,226	28,642,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	9,616,844	6,938,772
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	7,040,394	6,409,578
売上総利益	2,576,450	529,193
一般管理費	459,664	510,242
営業利益	2,116,786	18,950
営業外収益		
受取利息	25,888	17,155
受取配当金	27,936	31,203
保険解約返戻金	—	31,590
船舶燃料受渡差額金	10,935	42,825
法人税等還付加算金	25,172	—
その他	19,080	6,589
営業外収益合計	109,014	129,364
営業外費用		
支払利息	53,181	51,668
有価証券運用損	—	39,554
為替差損	211,080	51,757
その他	14,017	16,463
営業外費用合計	278,279	159,443
経常利益又は経常損失(△)	1,947,520	△11,128
特別利益		
用船契約解約金	92,587	—
特別利益合計	92,587	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,652	—
ゴルフ会員権評価損	—	1,676
その他	211	—
特別損失合計	6,863	1,676
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,033,244	△12,805
法人税、住民税及び事業税	1,102,052	257,483
法人税等調整額	△292,039	△220,573
法人税等合計	810,012	36,909
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,223,232	△49,715
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,223,232	△49,715

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,223,232	△49,715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△387,046	△526,745
繰延ヘッジ損益	7,499	△3,106
その他の包括利益合計	△379,546	△529,852
四半期包括利益	843,685	△579,567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	843,685	△579,567

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,033,244	△12,805
減価償却費	1,013,191	1,078,130
賞与引当金の増減額(△は減少)	15	4,064
株式報酬費用	9,784	29,353
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	5,083	△29,116
受取利息及び受取配当金	△53,825	△48,359
支払利息	53,181	51,668
為替差損益(△は益)	221,636	24,810
未収消費税等の増減額(△は増加)	12,469	9,828
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,727	△141,962
売上債権の増減額(△は増加)	△3,035	△126,511
仕入債務の増減額(△は減少)	△156,166	146,472
その他	△47,983	△16,246
小計	3,089,324	969,325
利息及び配当金の受取額	50,636	56,858
利息の支払額	△55,832	△52,807
法人税等の還付額	896,855	—
法人税等の支払額	△6,200	△643,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,974,783	329,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	2,126,050	—
有形固定資産の取得による支出	△10,772	△900,628
無形固定資産の取得による支出	△768	△16,834
投資有価証券の取得による支出	△556,833	△80,680
投資有価証券の償還による収入	—	78,840
その他	△214,047	△4,785
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,343,629	△924,087
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△100,000
長期借入金の返済による支出	△494,766	△450,313
配当金の支払額	△294,123	△297,112
その他	△3	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△788,892	△847,426
現金及び現金同等物に係る換算差額	△507,933	△479,222
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,021,585	△1,920,937
現金及び現金同等物の期首残高	5,365,235	8,464,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,386,821	6,543,710

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。